

# TS-S カッター・TS-W クロスカッター ご使用上の注意

## 1. 始業前の点検・準備

**暖機・暖油運転の実施:** 作業開始前には 10 分程度の暖機運転を行い、作動油を適正温度(50～80℃)まで上げて**ならし運転を実施**してください。

**グリスアップの徹底:** 毎日、午前と午後の作業開始前に必ずグリスアップを行ってください。不十分な場合、ピンやブッシュの早期摩耗・故障の原因となります。

## 2. 正しい位置決めと切断のコツ

**刃先の正確な位置決め:** 切断したい鉄骨の対象部に対して、刃先を確実に合わせてください。

**斜め入れの厳禁:** 対象物に対して斜めにこじり入れるように切断をすると、アームが開き、重大な破損を招く恐れがあります。必ず垂直に刃を当ててください。

**最適な刃当て角度の調整:** 対象材の太さや形状に合わせ、最も効率よく切断力が伝わる角度を探して作業を行ってください。

**材料のズレ防止:** 切断中に材料が不意に動かないよう、必要に応じてバックアップ材や支持具を併用してください。

## 3. 故障・事故を防ぐための禁止事項

**鉄骨・鉄筋以外の切断禁止:** クランクシャフト、ステンレス、ワイヤー、PC 鋼線、コンクリート等の切断は行わないでください。刃の異常摩耗や故障の原因となります。

**衝撃を与える操作の禁止:** 「こじり」「叩き」「横殴り」などの操作は行わないでください。機体に多大な負担がかかります。

**吊り上げ作業の禁止:** 本機にワイヤー等をかけて荷を吊り上げる行為は大変危険であり、法令で禁止されています。

**無理な押し付け・自重利用の禁止:** 地面への押し付けによる方向転換やジャッキアップ、本機の重量を利用した無理な切断作業は行わないでください。

**水中や、土・砂・火中等の作業の禁止:** 水中や土の中などでの作業は、シリンダーやシール、その他の部分の傷や損傷の原因になります。

**ボルトや接合部の切断禁止:** ボルトや接合部などの重なっている鋼材の切断は、カッター刃に負担がかかり、破損の原因になります。

## 4. TS クロスカッター専用の注意点

**先端爪でのつまみ作業禁止:** 先端爪で鋼材をつまみでの移動や積み込みは、爪の割れ・欠けの原因となるため絶対に行わないでください。

**強い衝撃の回避:** 先端部は打撃を受けやすい形状のため、硬い地面や鋼材等に強くぶつけないようご注意ください。

### 異常時の対応とお願い

高温や異音・振動・クラックなど異常を感じたらまずはお電話をください。